

ADSL実力番付/検証8Mbpsサービス/Yahoo!BBへの質問状

日経 ネットナビ

2001年12月1日発行(毎月1日発行)
第6巻第18号通巻69号
1997年4月16日第三種郵便物認可

定価790円

netn@vi

一歩先いくインターネット活用誌

完全解説! 最新ADSL事情

Yahoo!BBへの
公開質問状
8Mbpsサービス
最新ガイド

付録CD-ROM

最新セキュリティソフト
体験版

Eudora5.0J試用版
EdMax 他
最新メールソフトなど
計118本を収録!

ユーザー緊急調査!

満足度、速度、
コストパフォーマンスも
一目瞭然

ADSL 実力ランキング

ネットの
危ない仕組み

あなたのプライバシーが
漏れている

1000人の
証言で分かった
私の会社の
ネット規制

4つの新ソフトを使いこなせ
WindowsXPの
ネット機能徹底検証

失敗しないためのノウハウ満載
IE6、OE6導入の鉄則30

2001 no.67

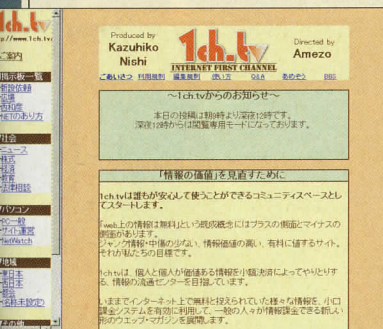
12



西和彦

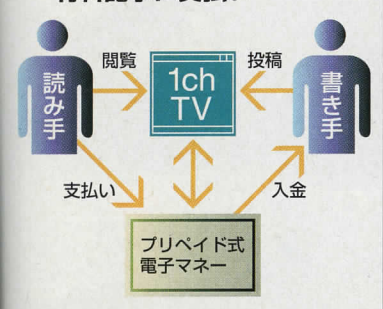
アスキー特別顧問

「売られたケンカは買う！
2ちゃんねる」と対決



10月にオープンした「1ch.tv」。左のメニューから各ジャンルの掲示板にアクセスできる
<http://www.1ch.tv/>

電子マネーを使って
有料記事に支払い



読み手と書き手は、購入したプリペイドカードの番号を1ch.tvに登録。読み手が支払ったお金は、書き手のカードに入金される

「脱税野郎とか、根拠のない中傷をいろいろ書かれてね。それで頭に来て、あんな場所をそのままにしておけない、だったら自分でもっと良い場所を作ろうと考えた。まあ、売られたケンカを買ったわけ」

情報交換とコミュニティを目的にした掲示板サイト「1ch.tv」の設立記者会見で、プロデューサーの西和彦氏はこう語った。「あんな場所」とは、匿名掲示板で有名な「2ちゃんねる」のことだ。

発端は今年5月、知人から「悪口を書かれている」と知らされてアクセスした。そこに書き込まれた中傷に「こんなひどい場所が世の中にあってもいいのか」と憤慨し、精力的に反論を開始。野次馬や賛同者も巻き込んで、現在までに書き込み数が2万件以上に及ぶほど盛り上った。

今までにも2ちゃんねるに実名で登場した有名人は何人かいるが、匿名の中傷にもめげずに、ここまでつきあった人は初めてのはず。いったい西和彦って、どんな人なんだろうか。

西氏は1977年、大学在学中にアスキー出版（現アスキー）を設立。78年にはビル・ゲイツ氏と意気投合、米マイクロソフトの副社長に就任する。86年に袂を分かち、当時のOS「MS-DOS」の開発や日本での販売を担当した。

その後はアスキー社長としてさまざまな事業を手がけ「パソコンの天才」とまで

呼ばれたが、98年に経営不振の責任を取って辞任。今は特別顧問として、経営の一線からは手を引いている。

少額課金システムで 新しいジャーナリズムを

1ch.tvは、誹謗中傷を書き込む「荒らし」発言を徹底して削除し、人に優しい掲示板を目指すという。来年3月には、有料コーナーを設置する。誰でも有料記事を投稿でき、料金は最低5円くらいから自由に設定できる。

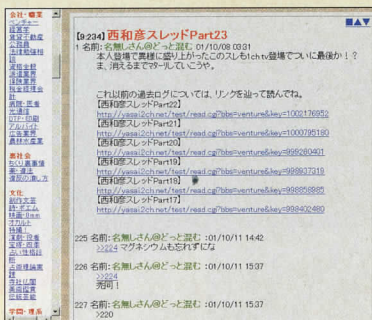
「今まで情報に課金するサイトが成功しなかったのは、料金が高すぎたから。1つの記事が5円で読めるなら、お金を払うのに抵抗はないはず。記事を書く側は、10万円欲しければ5円で2万人が読んでもくれる記事を書けばいい」。

しかし、従来のクレジットカードを使う課金システムだと、1回当たりの決済手数料は60円程度になる。そこでICチップを内蔵したプリペイドカードを使って、格安の手数料で決済できる仕組みを作った。読者は1ch.tvに、カード番号を登録して支払いを行う。書き手のカードに入金されたお金は、コンビニでも使える。

将来は11か国語の翻訳機能を組み込み、世界に向けて情報を発信する予定だ。ビデオ映像が載せられるように、動画配信コーナーを設けるアイデアもある。

PROFILE

にし・かずひこ 1956年生まれ、兵庫県神戸市出身。77年、早稲田大学在籍中にアスキー出版（現アスキー）を設立。80年に米マイクロソフト副社長に就任。98年にアスキー社長を辞任。現職の他、米マサチューセッツ工科大学客員教授などを兼務



1ch.tv誕生のきっかけになった掲示板サイト「2ちゃんねる」。ベンチャー板で西和彦氏が登場したスレッドが読める
<http://www.2ch.net/>

これだけ遠大な構想を、アスキーという会社ではなく、西和彦個人として手がけるという。「個人だったら色々な会社と手を組んでやれるからね。アスキーを辞めて、面白い事をやっている人間も一杯いるし」。自分の会社を辞めた人間とも、何のてらいもなく仕事ができるのは、凡人とは器が違うと言ったところか。

現在は、大学の客員教授など教育関連の仕事がメインの「素浪人」だという西氏。しかし掲示板のケンカを発端に、わずか5か月で新規事業を立ち上げてしまう当たり、まだまだ事業への意欲と旺盛なアイデアは衰えていないようだ。